

# J A 山武郡市作柄調査報告（3月号）

報告日:平成30年3月10日(毎月10日発行)  
報告者:販売開発部 営農振興課 松本

## 【H29年産 秋冬人参】

### 【作柄調査(山武KC管内)】



調査地区	睦岡
調査日時	2018/3/8
天気	雨
品種	ベータ—441
播種日	2017/8/10
収穫日	2月上旬～
・今月いっぱい収穫終了。	

### 【作付状況及び出荷計画】

ケース=10kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	2月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
山武KC	日向	16.4	29	76,500	51,852	67.8%	愛紅 ベータ—441 らいむ Z003 彩紅 れいめい	11月12日
	睦岡	79.0	87	304,800	244,603	80.3%		11月1日
芝山KC	二川	10.4	22	44,000	40,493	92.0%		10月29日
	千代田	18.7	29	71,150	62,691	88.1%		10月19日
やさいの里	豊岡	5.5	16	18,000	14,405	80.0%		11月10日
	大総	6.1	11	18,830	14,157	75.2%		11月3日
東金KC		5.8	13	16,700	14,150	84.7%		11月13日
合計 (前年比)		141 (95%)	207 (95%)	549,980	442,351	80.4%		

### 《JA山武郡市管内の作柄状況》

現在、日量4,000ケースの出荷があり、2L級が3%、L級25%、MA～M級50%、S～2S級12%である。本年は、8月のお盆以降の曇雨天、10月の台風の影響により、根部の肥大が進まず、2L級のものが少なく、M中心で推移した。10a当たりの収量は、約350ケースほどである。先月に引き続き、価格が高値傾向のため、下位等級のものが、加工向けにまわらず、加工向けの出荷量が少ない。収穫終盤に伴い、圃場内でも、降雨などの影響により、しみ腐病や腐敗等の品質低下が散見される。収穫したものは、掘り置きしないように、選果選別に注意するように呼びかけている。まとまった数量があるのは、今月いっぱいで見込んでいる。